http://www.irep.co.jp/

株式会社アイレップ

2009年9月期　決算説明資料

本資料に記載された意見や予測などは、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは異なる場合があることをご承知おきください。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

Ⅰ. 連結決算概要

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第12期 連結業績ハイライト

iREP
http://www.irep.co.jp/

1 前年同期比

売上 9.0%、営業利益 76.6%、経常利益 77.4% 減少

景況感悪化による 主に人材業の広告費削減、
販売管理費増加などの影響を受け、前年同期比で、減収・減益

2 前年同期比

リスティング広告 10.3%減少、SEO 15.6%増加

博報堂DYグループ売上分の連結計上外、
リスティング広告は、底打ち感は見られるものの、大幅回復までには至らず。
SEOは引き続き、堅調に推移

3 通期で 、

売上 92.2%、営業利益 63.7%、経常利益 57.3% 進捗

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

業績概況

【 期末決算　連結業績ハイライト 】

（単位：百万円）

	2008年9月期 通期実績	2009年9月期 通期実績	増減率	2009年9月期 通期計画	進捗率
売上高	10,216	9,300	▲ 9.0%	10,086	92.2%
営業利益	482	112	▲76.6%	177	63.7%
経常利益	486	110	▲77.4%	192	57.3%
当期純利益	273	6	▲97.7%	92	6.9%

- 景況感や雇用情勢の悪化に伴う広告費削減・採用抑制が続き、減収・減益。
- 減損損失・株式評価損・貸倒引当金の計上により、当期純利益が大きく減少。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

業績予想の修正について（09/11/11公表済）

ニッポン・ニュー・マーケット－「ヘラクレス」

平成21年11月11日

各 位

本店所在地　東京都渋谷区渋谷二丁目１番１号
会社名　株式会社アイレップ
代表者　代表取締役社長　紺野　俊介
（コード番号：2132）
問合せ先　取締役管理本部長　室井　智有
電話番号　03-5464-3398（代）

平成 21 年 9 月期業績予想の修正、特別損失の計上

ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ，平成 21 年 4 月 30 日に公表した平成 21 年 9 月期（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正するとともに，特別損失の計上および配当予想の修正を実施しますので，あわせてその概要をお知らせいたします。

記

1　平成 21 年 9 月期通期の連結業績予想数値の修正

（単位：百万円，%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	10,086	177	192	92	円 銭 3,443.55
今回修正予想（B）	9,300	112	110	6	236.40
増減額（B－A）	△786	△65	△82	△86	△3,207.15
増減率（%）	△7.8%	△36.7%	△42.7%	△93.5%	△93.1%
（ご参考）前期実績（平成 20 年 9 月期）	10,216	482	486	273	10,105.76

2　平成 21 年 9 月期通期の個別業績予想数値の修正

（単位：百万円，%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	10,017	207	216	116	円 銭 4,344.27
今回修正予想（B）	9,247	108	117	14	537.06
増減額（B－A）	△770	△99	△99	△102	△3,807.21
増減率（%）	△7.7%	△47.8%	△45.8%	△87.9%	△87.6%
（ご参考）前期実績（平成 20 年 9 月期）	10,114	466	471	262	9,715.76

「リスティング広告販売」の売上および利益の減少

- 当社クライアントにおいては、小売業は堅調な一方、主に人材業において、広告予算の見直しが相対的に多く発生。

「特別損失」の計上

- 今後の収益貢献の見込みが低いサイト・非上場の有価証券について、それぞれ「減損損失」、「投資有価証券評価損」を計上。
- 連結子会社の「株式会社あいけあ」が債務超過に陥ったため、「減損損失」「関係会社株式評価損」「投資有価証券評価損」を計上。

09/4/30公表の業績予想を、
連結・個別ともに修正いたしました。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

損益計算書概要

（単位：百万円）

	2009年9月期	百分比（%）	2008年9月期	百分比（%）	増減率（%）
売上高	9,300	100.0	10,216	100.0	△9.0
売上原価	7,756	83.4	8,516	83.4	△8.9
売上総利益	1,544	16.6	1,700	16.6	△9.2
販売管理費	1,431	15.4	1,218	11.9	17.5
営業利益	112	1.2	482	4.7	△76.6
営業外収益	9	0.1	7	0.1	-
営業外費用	12	0.1	3	0.0	-
経常利益	110	1.2	486	4.8	△77.4
特別利益	-	-	-	-	-
特別損失	58	0.6	-	-	-
税引前当期純利益	51	0.6	486	4.8	△89.3
当期純利益	6	0.1	273	2.7	△97.7

- 売上減少があったものの、粗利率は前年同期の水準を確保（16.6% → 16.6%）
- 人員増・オフィス増床などにより、売上高販管費比率が増加（11.9% → 15.4%）
- 「投資有価証券評価損」「減損損失」など計58百万円を、特別損失として計上

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

貸借対照表概要

【資産の部】 （単位:百万円）

	2009年期末	2008年期末	増減
流動資産	2,473	2,540	△66
現金及び預金	1,066	1,312	△246
受取手形及び売掛金	1,261	1,175	85
たな卸資産	-	0	△0
その他	152	58	94
貸倒引当金	△7	△6	△0
固定資産	512	483	29
有形固定資産	16	18	△1
無形固定資産	124	157	△33
投資その他の資産	371	307	64
資産合計	2,985	3,023	△37

- 現金及び預金が、246百万円減少
- その他流動資産が、94百万円増加

※ 法人税等の支払などによる。
※ 未収還付法人税の増加などによる。

【負債の部】【純資産の部】 （単位:百万円）

	2009年期末	2008年期末	増減
流動負債	1,137	1,175	△37
買掛金	925	853	72
未払法人税等	0	122	△122
その他	211	199	11
固定負債	36	-	36
資本金	536	535	1
資本剰余金	526	525	1
利益剰余金	798	832	△33
自己株式	△44	△44	-
評価・換算差額等	△5	△0	△5
純資産合計	1,811	1,847	△36
負債・純資産合計	2,985	3,023	△37

- 未払法人税等が、122百万円減少
- 買掛金が、72百万円増加

※ 当期分法人税は還付。
※ 仕入額の増加などによる。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

キャッシュ・フロー計算書概要

（単位：百万円）

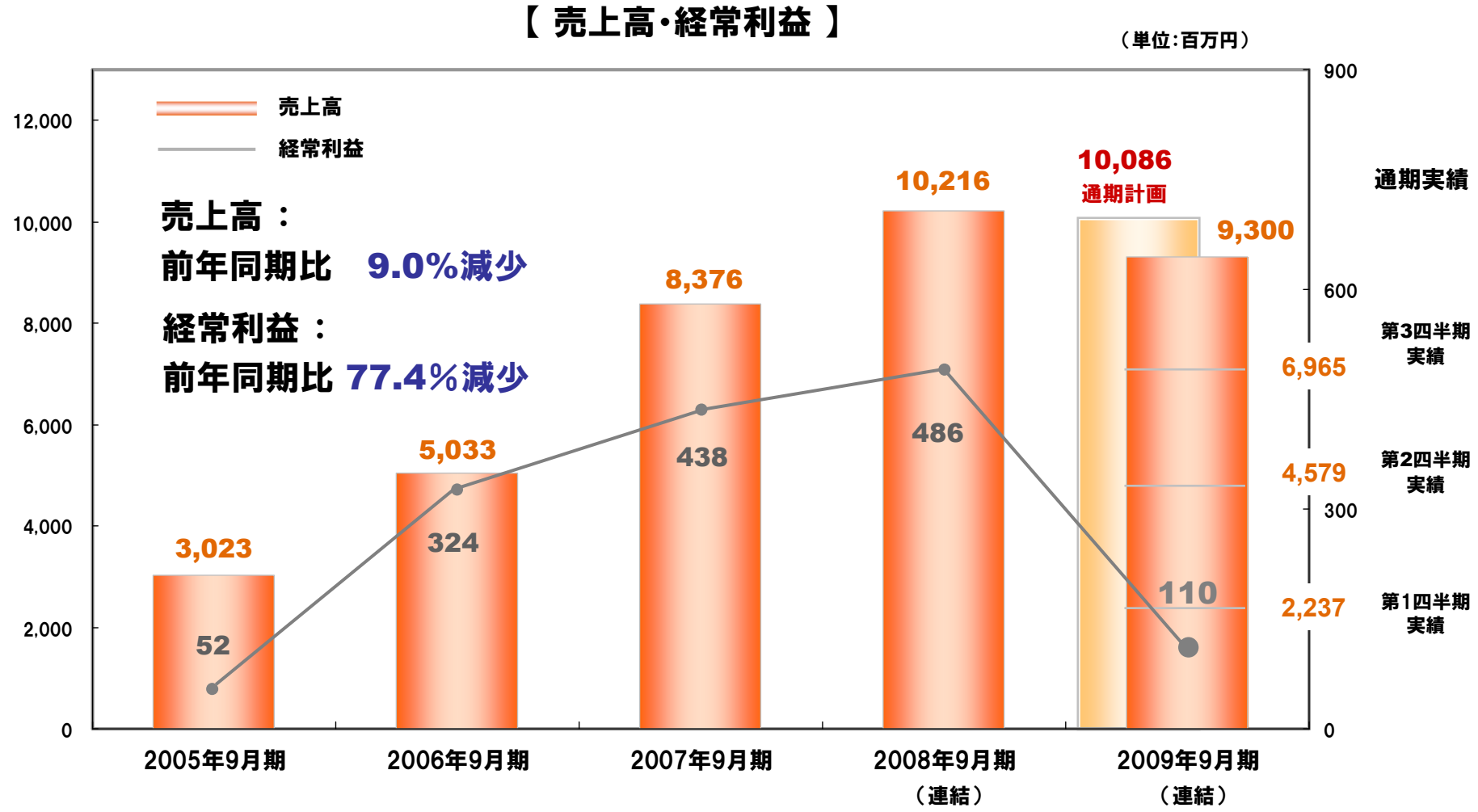
	2009年 9月期	2008年 9月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△113	387	△501
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100	△326	226
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36	△35	△1
現金及び現金同等物の増減額	△250	25	△276
現金及び現金同等物の期首残高	1,317	1,291	25
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,066	1,317	△250

【2009年9月期のキャッシュ・フローの状況】

- 営業活動によるキャッシュ・フロー ： 増加要因・・・仕入債務の増加 65百万円、
  税金等調整前当期純利益 51百万円など
  減少要因・・・法人税等の支払 227百万円など
- 投資活動によるキャッシュ・フロー ： 減少要因・・・営業譲受による支出 30百万円、
  投資有価証券の取得による支出 52百万円、
  本社増床に伴う敷金及び保証金差入による支出 39百万円など
- 財務活動によるキャッシュ・フロー ： 減少要因・・・配当金の支払 40百万円など

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

売上高・経常利益の推移

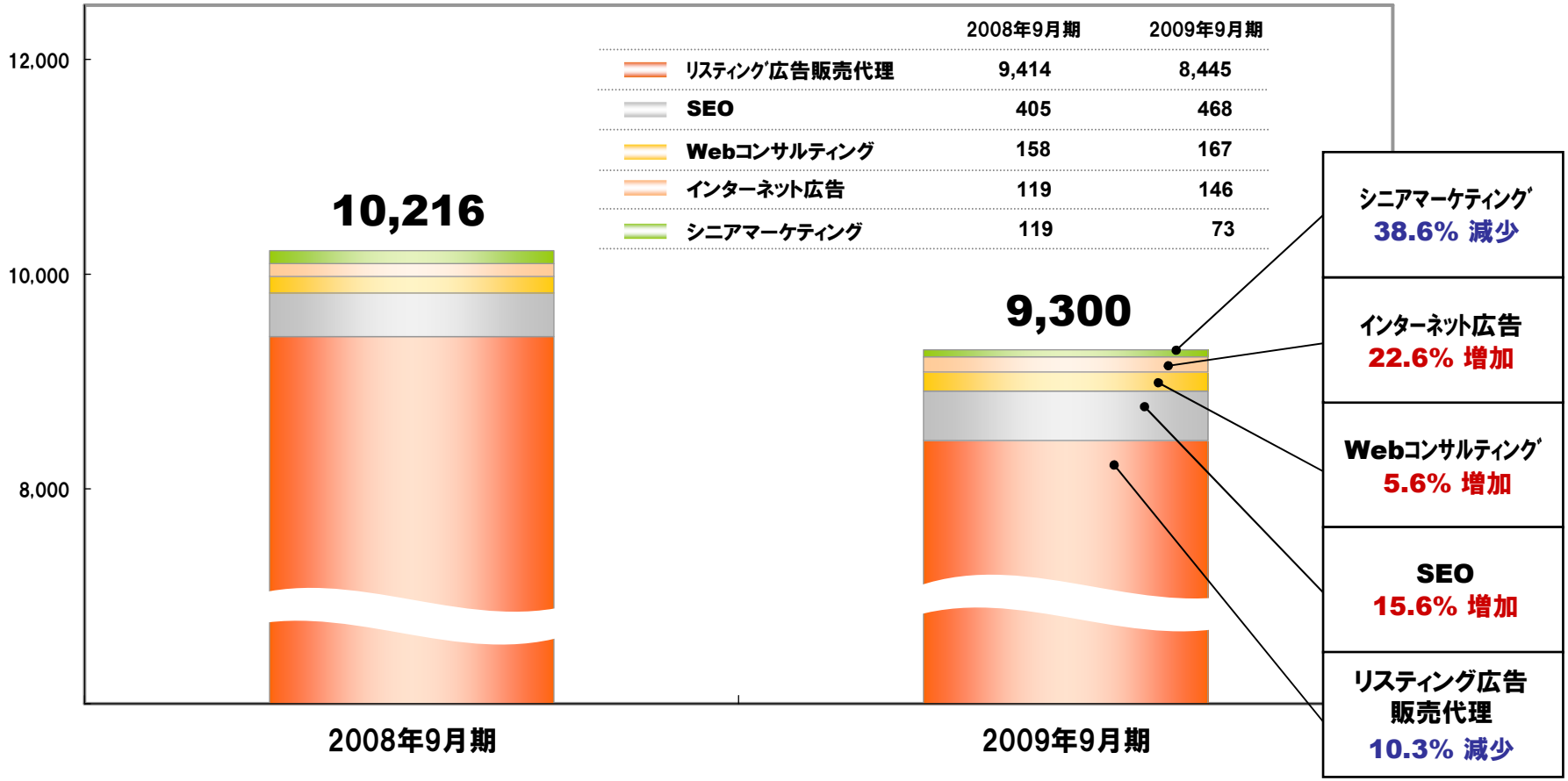


Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

サービス別売上高の推移

【 サービス別売上高】

（単位：百万円）



	2008年9月期	2009年9月期
リスティング広告販売代理	9,414	8,445
SEO	405	468
Webコンサルティング	158	167
インターネット広告	119	146
シニアマーケティング	119	73

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第4四半期TOPICS

1. SEMコンサルの競争力強化

LPO・サイト制作

- **iPhone™向けサイト構築支援とSEMサービスを提供する「iPhone SEM」を販売開始**

iPhone 3G/3GSや、Android搭載携帯端末などの登場によるスマートフォン市場の拡大に伴い、WebサイトをiPhoneの画面や操作方法に対応させる最適化ニーズも増加。

このようなiPhoneへの対応を必要とする大手企業などに対して、iPhone向けのWebサイトの構築支援を行い、モバイルマーケティング全体の取引拡大を目的としている。

SEO

- **改修コストや施工期間を抑えたモバイルSEO対策を可能とするモバイルSEO対策モジュール「Mobile SEO Live」を㈱シンクウェアと共同開発、販売開始**

シンクウェア社のモバイルサイト構築経験から得たSEO対策改修技術と、アイレップのSEOコンサルティングの実績を基に、大規模な改修をせずにSEO内部要素の最適化を可能とするサーバモジュールを開発。

モバイル検索エンジン利用ユーザー数の増加に伴い、SEO対策ニーズがありながらも改修コストや施工期間の増大を懸念して導入できずにいた企業を取り込むことで、モバイルSEOの取引拡大を目的としている。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第4四半期TOPICS

1. SEMコンサルの競争力強化

Web解析

- **SEMのノウハウを活用し、初めてWeb解析ツールを導入する企業での活用を支援する「Google Analytics ＆ Yahoo!アクセス解析導入・運用サービス」を開始**

リスティング広告やSEOの施策が複雑化するとともに、より高い効果が求められる
SEM戦略立案において、Web解析データは必要不可欠となっている。
一方で、高度なWeb解析ツールを導入しても活用が難しく、導入に踏み切れない企業や、
SEM施策への反映まで一貫した運用を望む声もあった。

このような初めてWeb解析ツールを導入する企業を支援するため、
GoogleやYahooが無料提供するWeb解析ツールを使い、
アカウント開設の代行からSEMの視点での初期設定、レポーティングまでを行う。

Web解析ツールの導入後は、リスティング広告やSEOの運用戦略立案、Webサイト全体の最適化など
顧客企業に提供するマーケティング全体のパフォーマンス向上を図るために活用すると共に、
従来の高度なWeb解析ツールへのステップアップ支援、およびSEMの取引拡大に繋げることを
目的としている。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第4四半期TOPICS

2. マーケティング全体最適化路線の推進

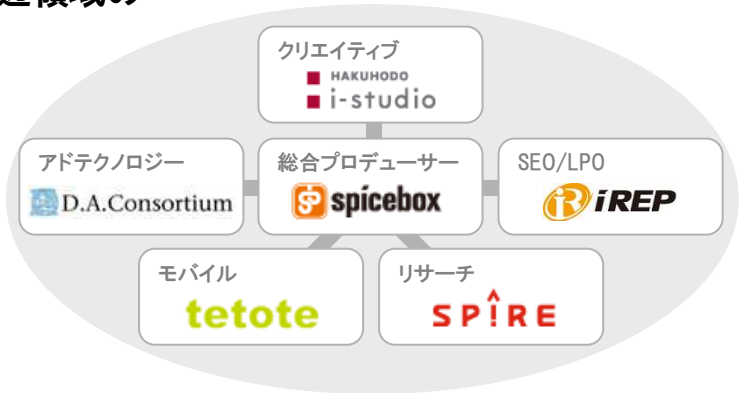
- **DAS(※1)領域におけるソリューション力強化を狙い、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム㈱（DAC社）およびDACグループ4社と、グループを横断するプロデュースユニット「Fruits Bear（フルーツベア）」を立ち上げ**

(※1) DAS: Diversified Advertising Serviceの略で、広告周辺領域全般を指す。DACグループの事業領域の1つ。

インターネット広告をはじめとするネットソリューションの大きな特徴は、得られる様々なデータを分析・活用することで、より効率的かつ効果的なマーケティング活動を実践できることにある。特に昨今のような経済状況においては、マーケティング活動のパフォーマンスを上げて費用対効果をいかに高めるかが重要な課題であり、このような広告周辺領域のソリューションサービスへのニーズが高まっている。

このような背景において、これまでDACグループが個別に保有しサポートしてきたDAS領域の機能（アド・テクノロジー、クリエイティブ機能、プランニング機能等）を結集し、グループ横断のプロデュースユニットを設立。

グループ全体で連携を高めることで、顧客企業に対してより高い次元のソリューションを提供すると共に、ビジネス機会の創出を目的としている。



DACグループのインタラクティブエージェンシーである㈱スパイスボックスがフロントとなり、グループ会社が提供するDASソリューションをワンストップで提供

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第4四半期TOPICS

2. マーケティング全体最適化路線の推進

- **インターネット事業専門のM&A仲介事業「サイトストック」について オリックス㈱と業務提携を締結**

Eコマース等の収益を生み出すサイトの売買市場は、ネットインフラの利便性の向上やサイトの多機能化を背景に、今後も件数・取扱金額の増加が見込まれる。

中堅・中小企業を中心とするあらゆる業種の顧客企業を持つオリックス社と提携し、サイト購入により高いシナジー効果があると想定されるオリックス社の顧客企業にサイト売却情報を紹介することで、ビジネス機会の創出と共に、サイトストック事業の取引拡大を目的としている。

- **テレビCM等のプロモーションに連動したWebサイトのSEO対策を行う「クロスメディアSEO」を㈱レリバンシー・プラスと共同開発・販売開始**

アイレップのSEOノウハウと、レリバンシー・プラス社のクロスメディアキャンペーンへの知見により共同開発。テレビCMを代表としたマス広告と検索エンジンを組み合わせたプロモーション(「○○で検索」など)の効果を最大化すると共に、ナショナルクライアント企業へのSEO取引拡大を目的としている。

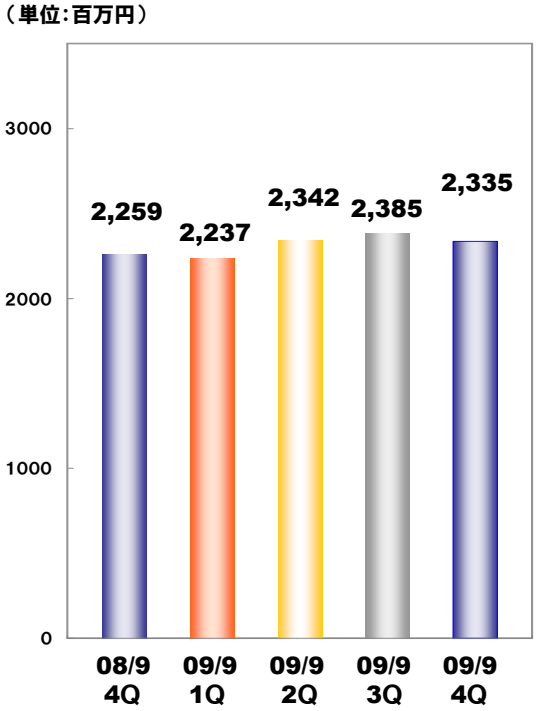
3. バーティカルマーケティング多分野展開

- **㈱ウエストホールディングスと、太陽光発電システムの販売支援を行う合弁会社「㈱グリーンエネルギーマーケティング」を設立（詳細後述）**

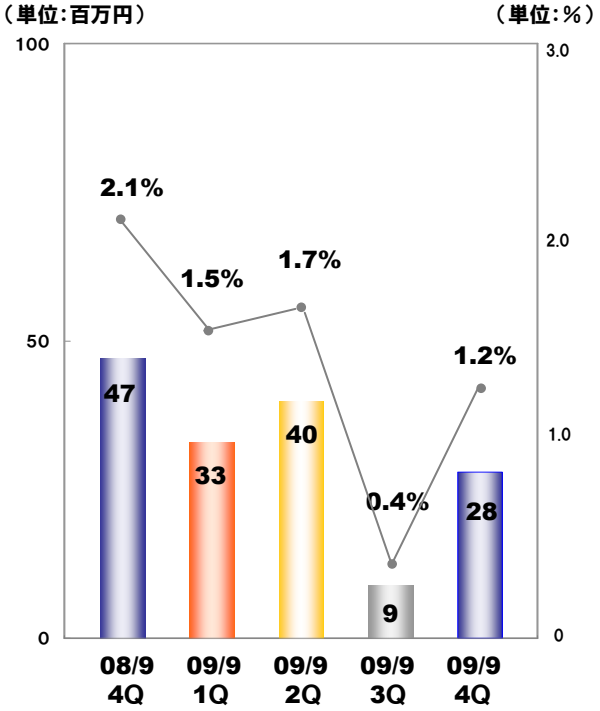
Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

売上高・営業利益・経常利益の推移

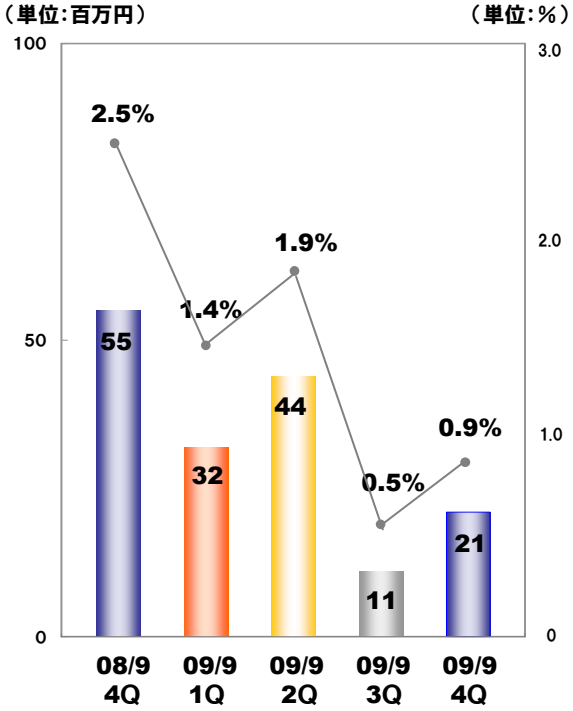
【 売上高 】



【 営業利益・利益率 】



【 経常利益・利益率 】



- 売上高については、底堅く推移
- 「リスティング広告販売」および 株式会社あいけあの「介護・医療分野の人材紹介」が振るわず、営業利益・経常利益は、ともに微増にとどまる

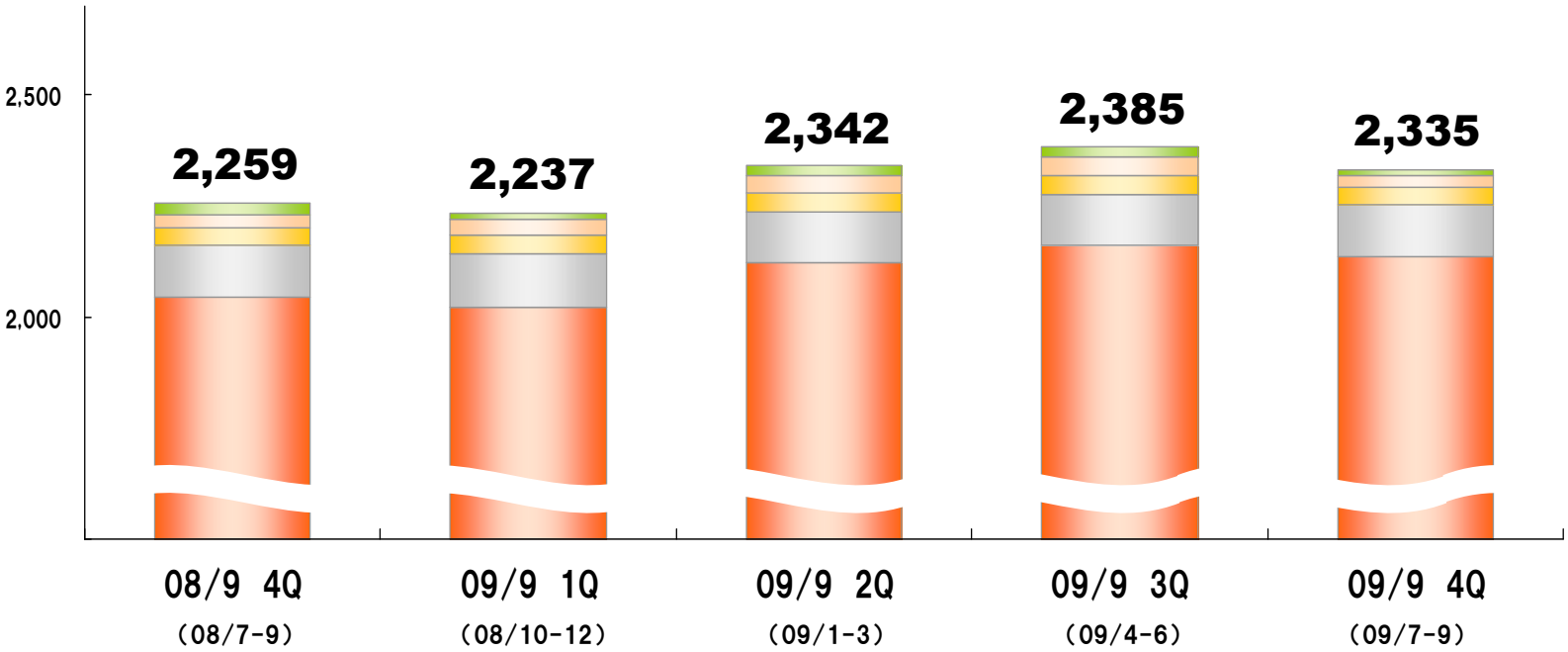
Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

サービス別売上高の推移

【サービス別売上高】

（単位：百万円）

	08/9 4Q	09/9 1Q	09/9 2Q	09/9 3Q	09/9 4Q
ﾘｽﾃｨﾝｸﾞ広告販売代理	2,043	2,022	2,122	2,162	2,137
SEO	119	121	115	114	117
Webコンサルティング	40	43	41	43	38
インターネット広告	27	36	41	41	26
シニアマーケティング	28	13	21	23	14

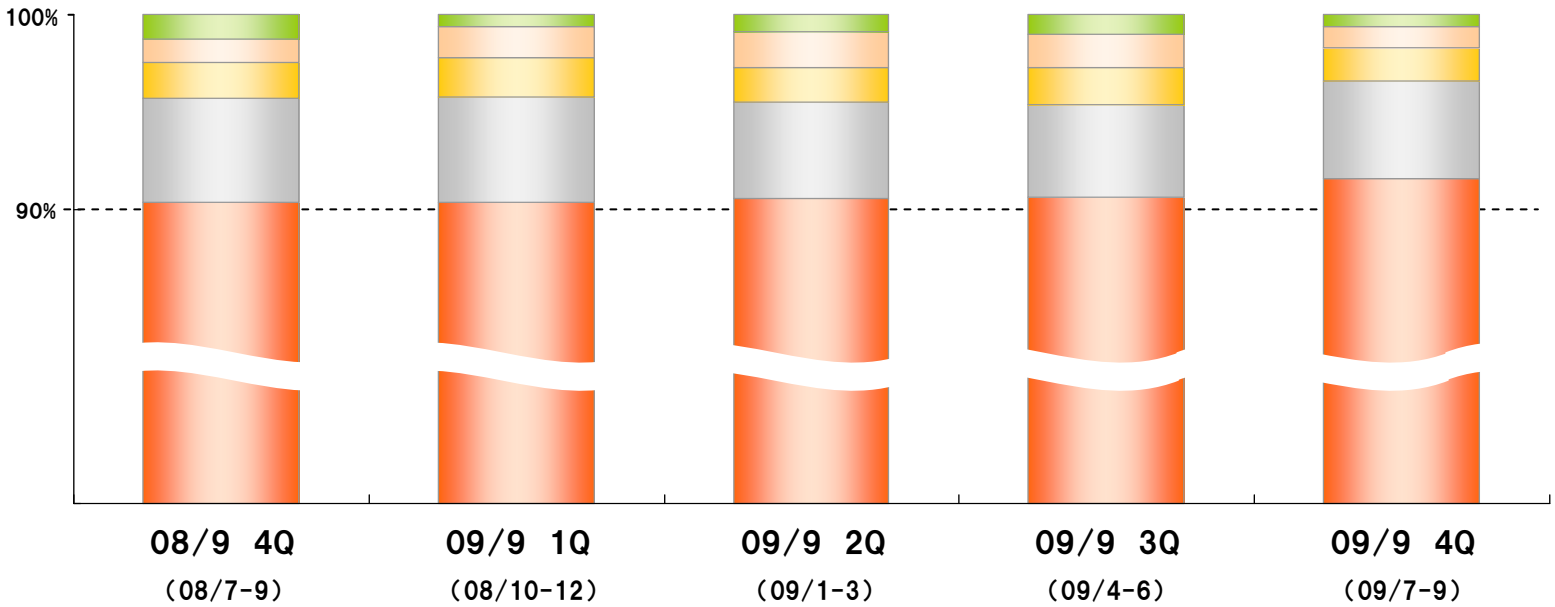


Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

サービス別売上構成比の推移

【サービス別売上構成比】

	08/9 4Q	09/9 1Q	09/9 2Q	09/9 3Q	09/9 4Q
ﾘｽﾃｨﾝｸﾞ広告販売代理	90.4%	90.4%	90.6%	90.6%	91.6%
SEO	5.3%	5.4%	4.9%	4.8%	5.0%
Webコンサルティング	1.8%	2.0%	1.8%	1.8%	1.7%
インターネット広告	1.2%	1.6%	1.8%	1.8%	1.1%
シニアマーケティング	1.3%	0.6%	0.9%	1.0%	0.6%

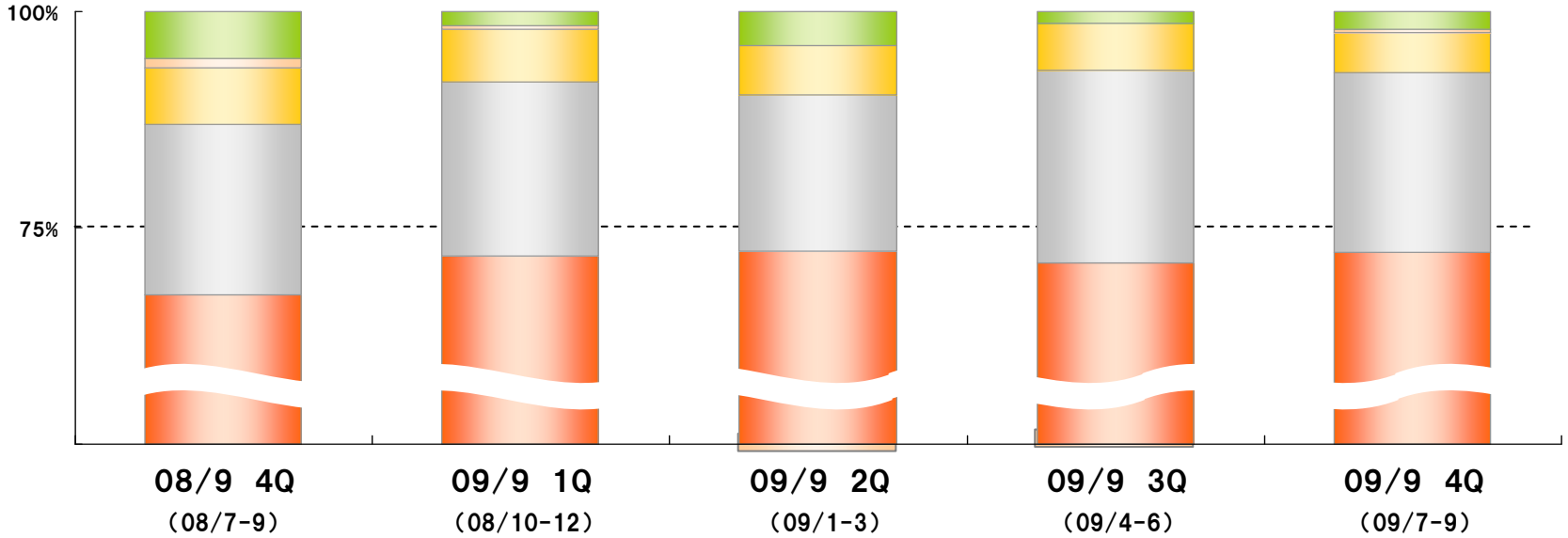


Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

サービス別粗利構成比の推移

【サービス別粗利構成比】

	08/9 4Q	09/9 1Q	09/9 2Q	09/9 3Q	09/9 4Q
リスティング広告販売代理	67.3%	71.7%	73.0%	71.2%	72.1%
SEO	19.7%	20.2%	18.3%	22.3%	20.8%
Webコンサルティング	6.5%	6.1%	5.7%	5.5%	4.6%
インターネット広告	1.0%	0.4%	−1.0%	−0.3%	0.4%
シニアマーケティング	5.5%	1.6%	4.0%	1.3%	2.1%

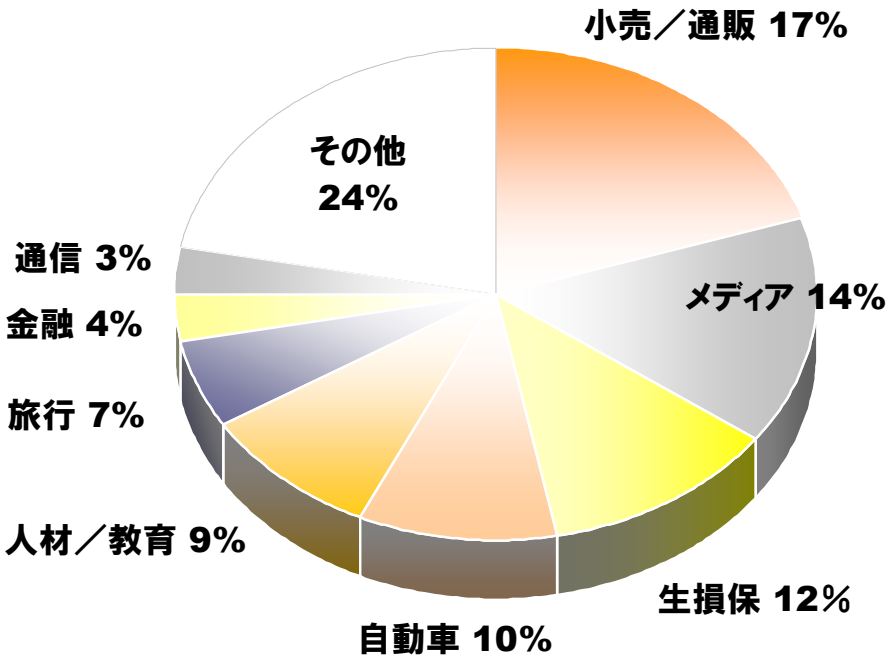


Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

業種別顧客属性

	08/9 4Q	09/9 1Q	09/9 2Q	09/9 3Q	09/9 4Q
小売／通販	13%	20%	18%	20%	17%
メディア	8%	8%	10%	12%	14%
生損保	11%	10%	11%	15%	12%
自動車	12%	11%	13%	10%	10%
人材／教育	19%	18%	13%	9%	9%
旅行	3%	3%	4%	6%	7%
金融	3%	2%	3%	3%	4%
通信	4%	3%	3%	3%	3%
その他	27%	25%	25%	22%	24%

09/9 4Q



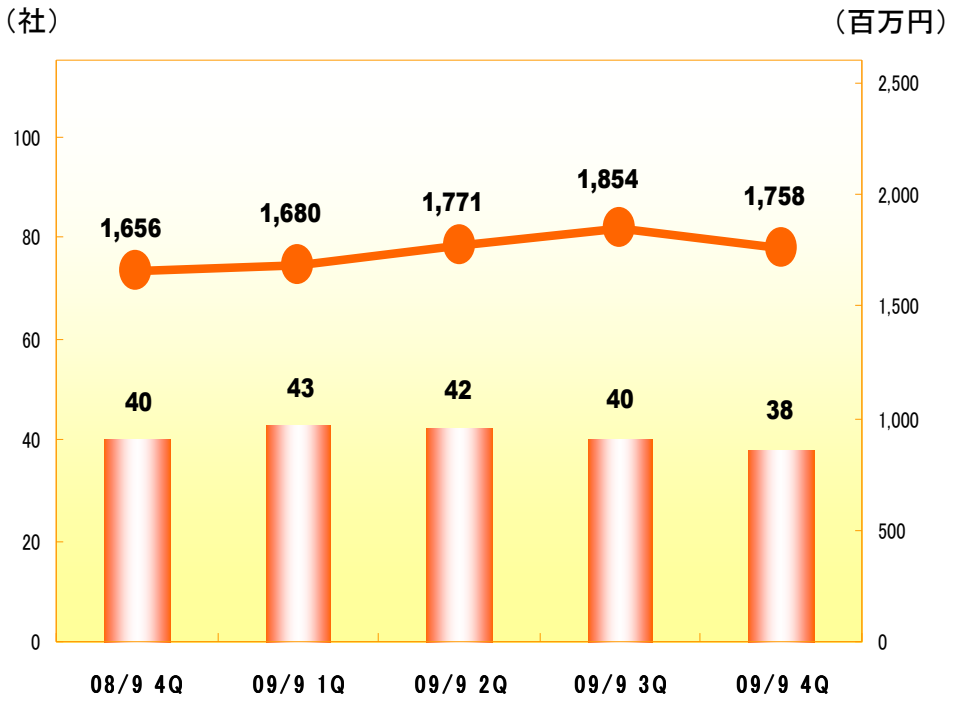
- 「メディア」が成長を継続。その他「旅行」「金融」も微増。
- 「小売／通販」「生損保」が、前四半期大きく伸長した反動により、減少

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

大口顧客及びナショナルクライアント

大口顧客数及び大口顧客取引額の推移

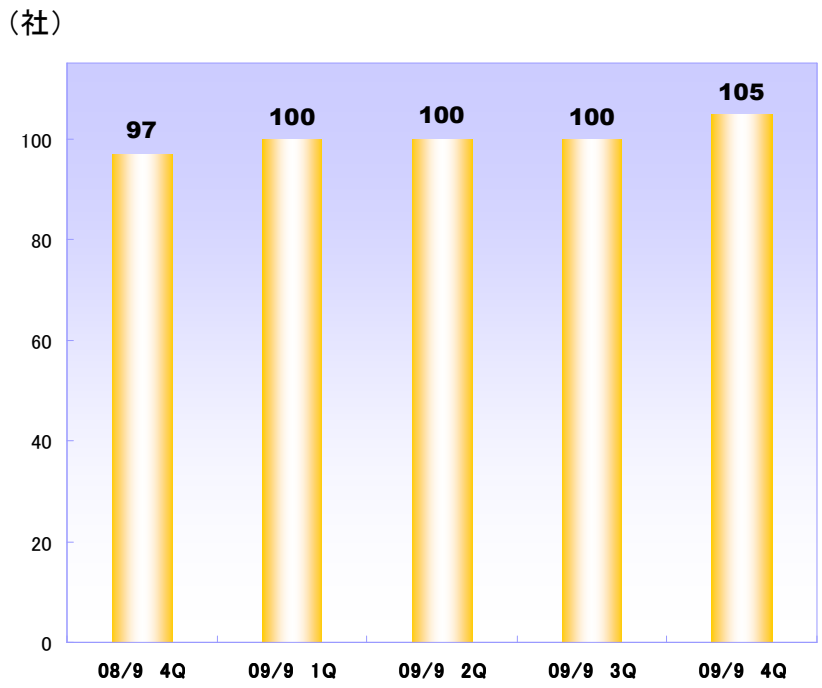
※大口顧客の定義＝四半期売上1,000万円以上の顧客



大口顧客数の減少傾向継続に加え、
取引額も減少に転じる

ナショナルクライアント数の推移

※ナショナルクライアントの定義
＝日経広告研究所調べによる2008年間広告費上位500社
（08/9期は、2006年上位500社で算出）



レリバンシー・プラス社による顧客開拓などにより、
クライアント数は増加傾向

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

「株式会社あいけあ」の損益推移

- 主軸の人材紹介の苦戦が続き、販売管理費増を吸収できず、赤字幅が拡大
- 前年大きく伸長したDMサービスが振るわず、売上高も、前期比 38.6%の減少

（単位：千円）

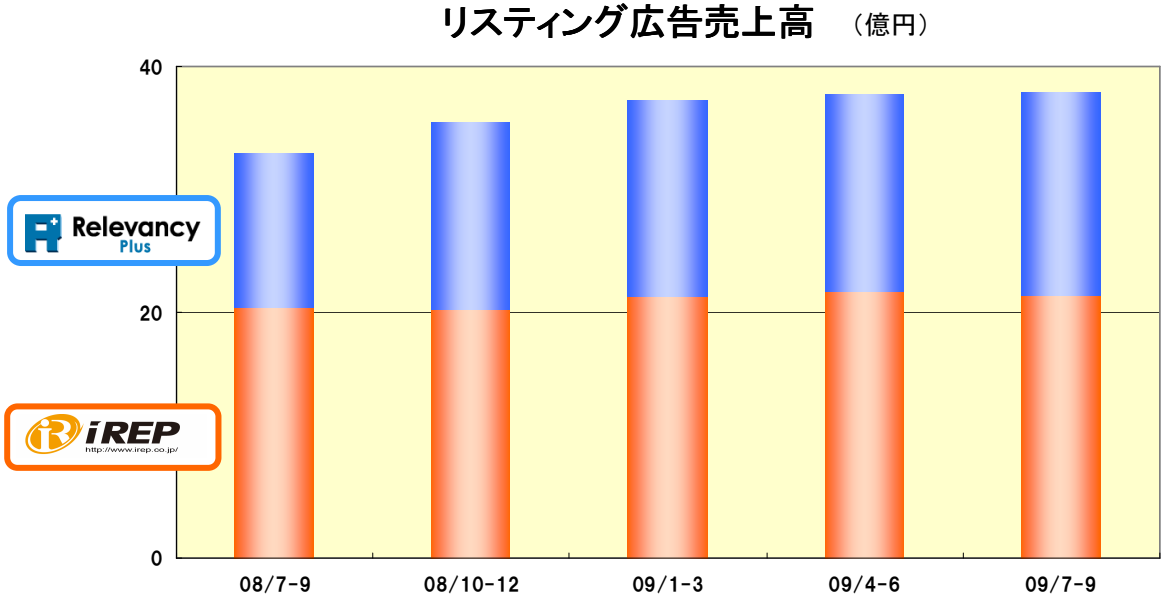
	2008年9月期 実績	2009年9月期 実績	増減率
売上高	119,268	73,258	▲38.6%
営業利益	13,272	▲29,232	－

※ なお、平成21年11月16日公表の「子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」記載の通り、株式会社あいけあの全株式を、株式会社インターネットインフィニティーに譲渡する旨、決議しております。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

「株式会社レリバンシー・プラス」の連結業績への影響

- 移転費用などのコスト発生や、売上増加を見込んだ先行投資的な採用が有り、当社グループに **営業外損失10,147千円**を計上
- アイレップグループ（アイレップ ＋ レリバンシー・プラス）での **リスティング取扱高は、ほぼ横ばい**
- 景気減速の影響を受けるものの、ナショナルクライアントの **「Searchへの予算シフト傾向」**は依然として継続



Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

「株式会社グリーンエネルギーマーケティング」の設立

GREEN ENERGY MARKETING

- 鳩山イニシアチブ「CO2の25%削減」（2020年に、1990年比で）
  低炭素革命・グリーン革命は、民主党政権でさらに加速

- 2009年10月1日、ウエストホールディングス社と合弁で、
  「株式会社グリーンエネルギーマーケティング」を設立

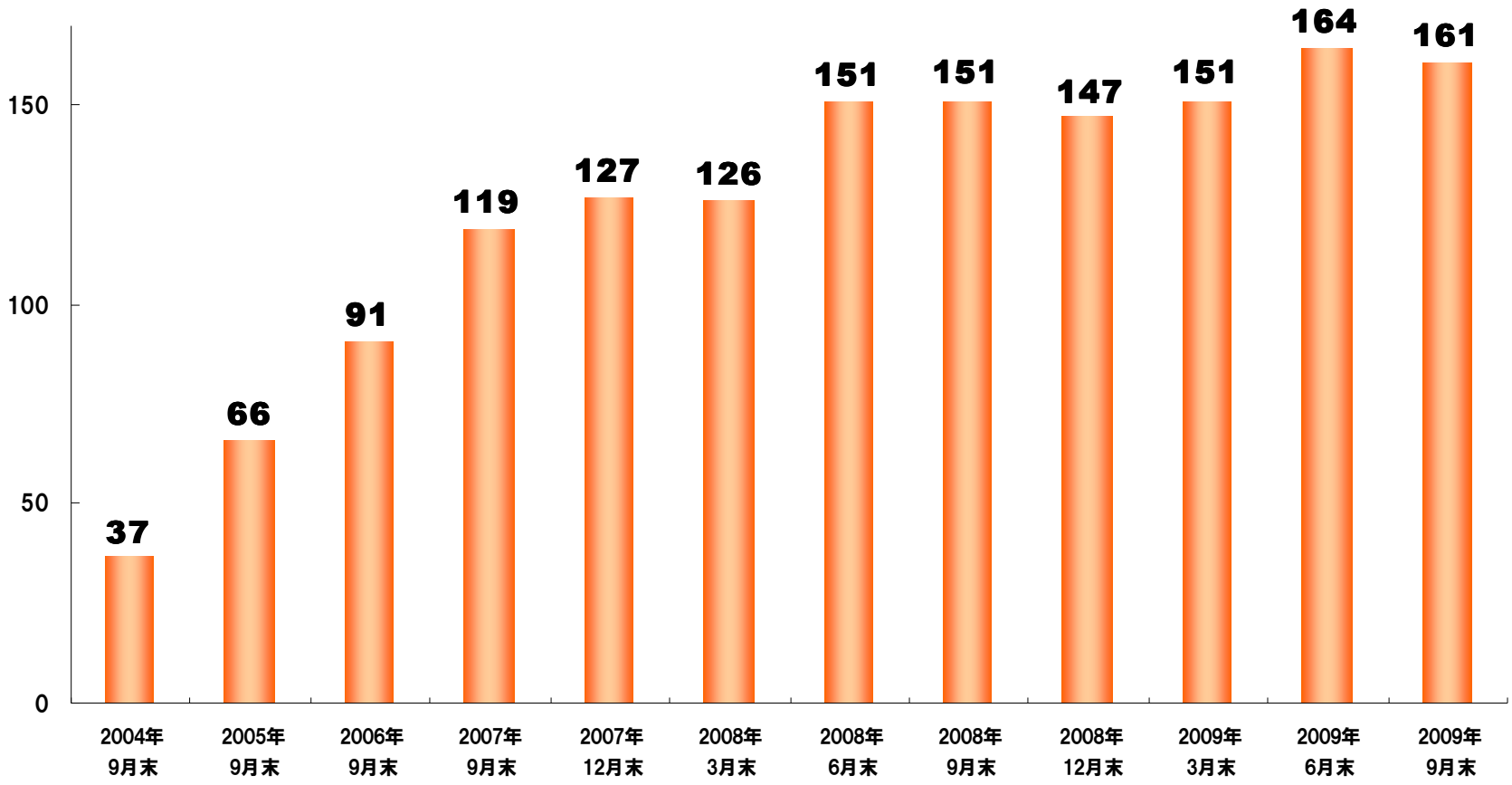
- 当面は、ウエスト社の太陽光発電販売を、ネットマーケティングで支援。
  両社のノウハウを持ち寄り、環境関連新商材のネット販売やメディア開発も行う

- 太陽光発電TOPのウエストホールディングス社と、SEM専業TOPの当社の
  協業により、新型エネルギーの普及を目指す「Green革命」

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

社員数の推移

【 社員数の推移 】 （単位: 人）



Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

今期（2010年9月期）目標数値

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
【連結】	中間期	4,893 （6.8%）	15 （△79.9%）	12 （△83.8%）	△3 （△110.5%）
	通期	10,622 （14.2%）	255 （126.8%）	250 （127.8%）	129 （1,946.3%）
【個別】	中間期	4,876 （7.0%）	33 （△63.7%）	35 （△64.4%）	19 （△64.3%）
	通期	10,529 （13.9%）	258 （137.0%）	260 （121.2%）	140 （873.4%）

（金額表示は、百万円。
％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

第1四半期の重点戦略

1. SEM・SMM周辺領域に対応するソリューション提供体制をより強化

- **検索対象範囲の拡大と検索技術の進化**

  行動ターゲティングなどターゲットセグメント技術の進化、
  twitterと検索エンジン企業(Google、Microsoft)の提携によるリアルタイム検索、
  動画・音楽などWebサイトのリッチコンテンツ化、検索エンジンのリッチ化、ソーシャル検索など

- **インフラやテクノロジーの進化と新領域の登場**

  スマートフォン市場の拡大、SNS・ソーシャルアプリの登場と市場の拡大、
  セカイカメラをはじめとした拡張現実(AR)、デジタルサイネージなどの新領域

- **上記のような周辺領域の進化に伴い、マーケティング手法も高度化。
  リスティング広告やSEOといった単体サービスだけではなく、
  周辺領域を理解したSEM・SMM(※1)ソリューション提供体制をより強化**

  (※1) SMM: ソーシャルメディアマーケティング

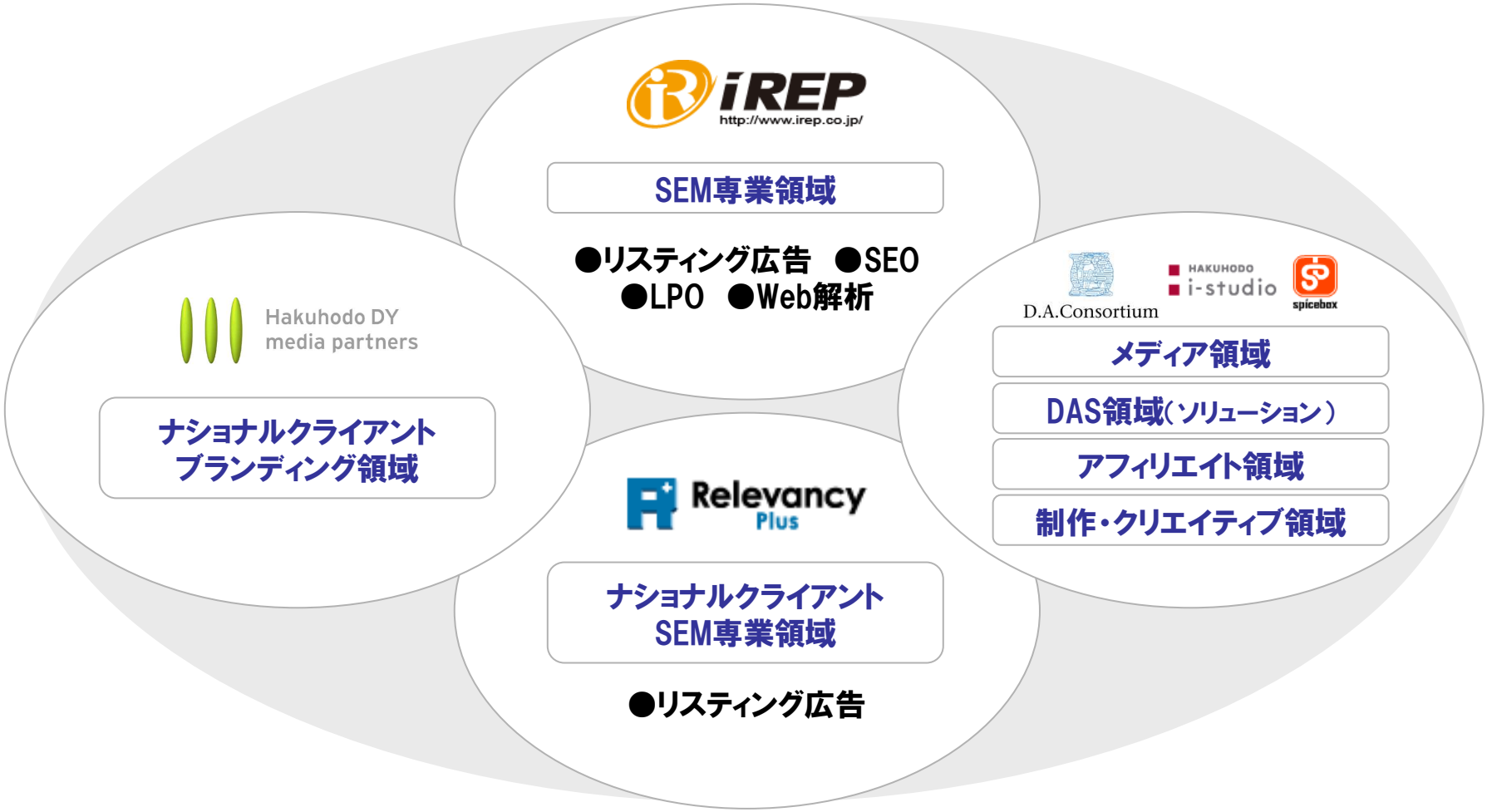
2. グループ企業との連携を強化し、機能の多ラインナップ化を加速

- **アフィリエイト、モバイル、クリエイティブ領域のソリューション強化を目的として
  グループ企業との協業を促進**

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

「SEM専業会社」から「デジタルマーケティングエージェンシー」へ

相互連携によるパフォーマンス領域の強化



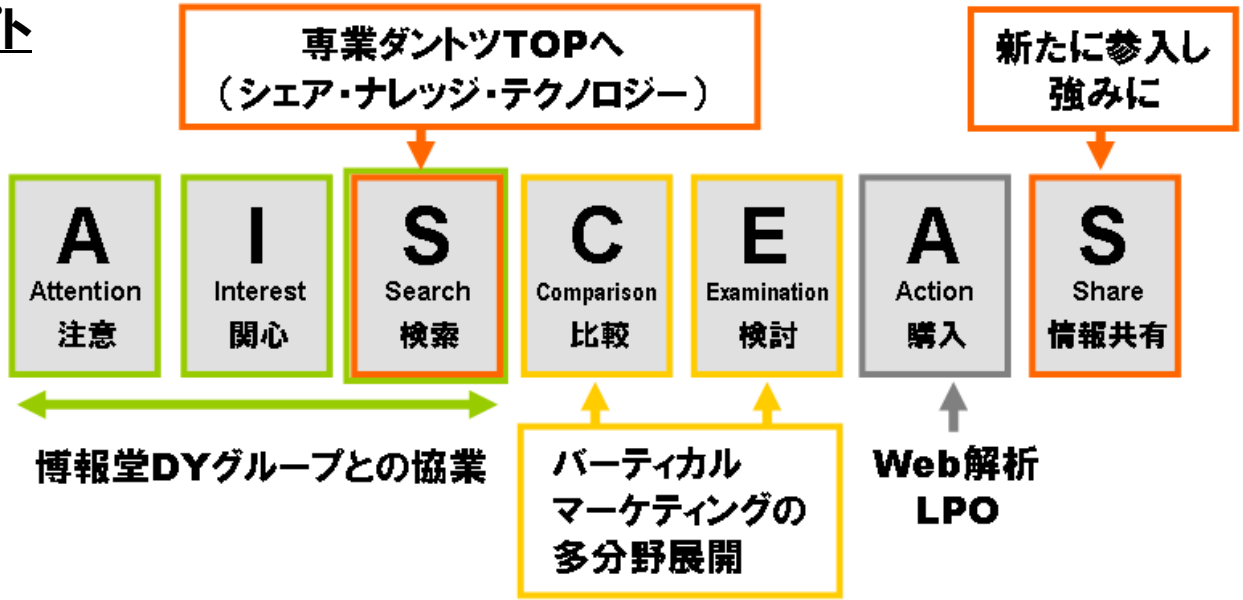
Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

II. 中期経営計画の達成状況と最終年度方針

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

中期経営計画（2007年5月発表／2010年9月期までの3ヵ年計画）

事業展開コンセプト



事業ビジョン

“ダントツTOPの Search領域 と
Searchとシナジーのある Share領域 を中心とする
マーケティング最適化ソリューションカンパニー” を目指す

バーティカルマーケティング関連の多分野展開

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

ビジョンの達成状況

ダントツTOPのSearch領域

- SEM専業会社として、SEM関連売上高「TOP」
- アイレップグループとして、SEM取扱高「業界3位」

SearchとシナジーのあるShare領域を強みに

- SMM（※）ソリューション提供体制を強化
- DAC社と、アフィリエイト領域で協業

※ SMM ＝ ソーシャルメディアマーケティング

マーケティング最適化ソリューションカンパニー

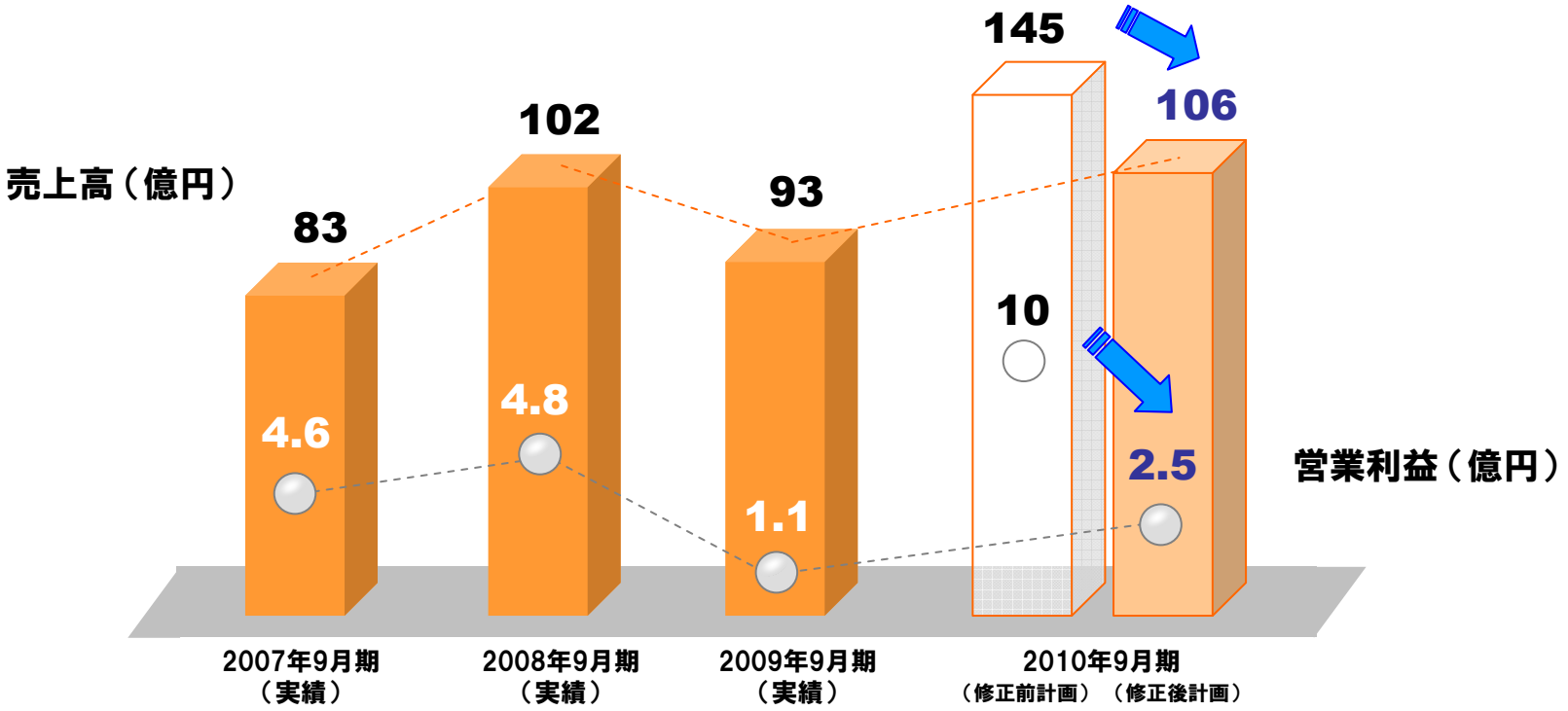
- レリバンシー・プラスの設立により、「総合代理店とのネットワーク拡大」「マス+Search案件の大幅増加」を達成。
  その他、「クロスメディアSEO」の共同開発・販売開始
- DAC社と「モバイル・クリエイティブ」での協業開始。
  DACグループ5社とプロデュースユニット「FRUITS BEAR」を立ち上げ

バーティカルマーケティング関連の多分野展開

- 「住宅展示場サイト」の運営開始
- 新会社「グリーンエネルギーマーケティング」を設立し、「環境・エネルギー分野」へ参入
- 各事業の「収益化・スクラップ&ビルド」を推進（あいけあの譲渡により、介護領域からは撤退）

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

数値目標（中期計画の見直し）



景況感悪化および博報堂DYグループ数値の連結外計上（レリバンシー・プラス社設立と、案件移行に伴う）などにより、**中期経営計画の目標数値を以下の通り修正**

（2010年9月期）数値目標　売上　145億円 ➡ 106億円
営業利益　10億円 ➡ 2.5億円

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

中期経営計画の最終年度方針

SEMの競争力強化

- 顧客志向というスタンスと、SEM第一人者としての知識・サービス向上に、こだわり続ける

博報堂DYグループとの連携強化により、「デジタルマーケティングエージェンシー」へ転換

- アフィリエイト、モバイル、クリエイティブでの協業促進
- 資本提携やM&Aも含め、機能の多ラインナップ化を加速

バーティカル領域のスクラップ&ビルドの推進

- 一定期間でのEXITルールを明確化
- 新事業創出を加速
- 本業とのシナジーを重視

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

Ⅲ. 会 社 概 要

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

会社概要と沿革

iREP
http://www.irep.co.jp/

【会社概要】

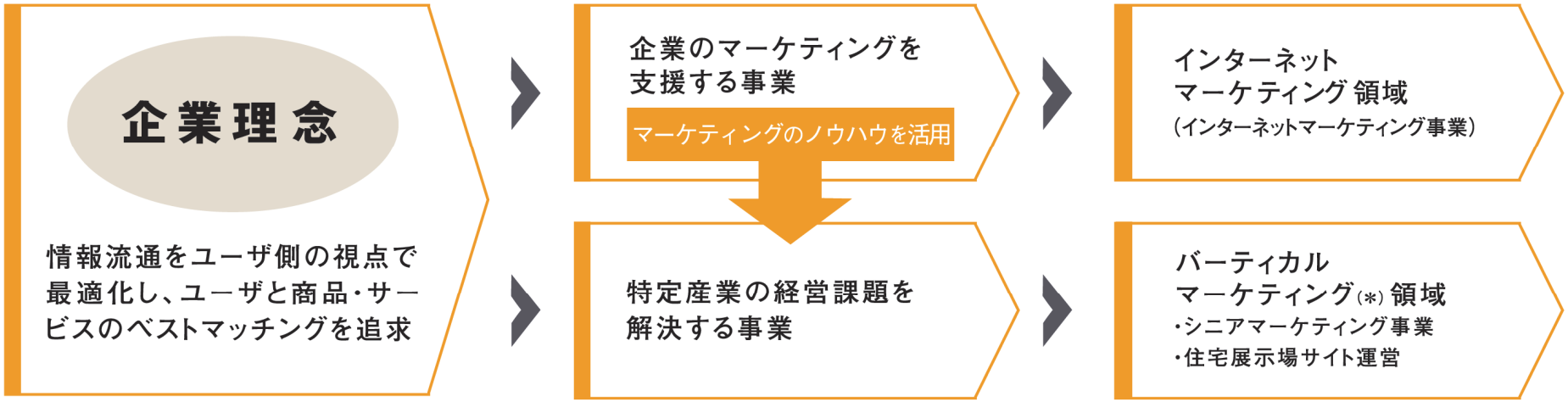
会社名	株式会社アイレップ （証券コード：2132）
事業内容	■ インターネットマーケティング領域 ・インターネットマーケティング事業 ■ バーティカルマーケティング領域 （特定分野のマッチング） 【シニア・介護分野】 ・シニアマーケティング事業 （株式会社あいけあ） 【環境分野】 ・グリーンマーケティング事業 （株式会社ｸﾞﾘｰﾝｴﾈﾙｷﾞｰﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ） 【住宅分野】 ・住宅展示場サイトの運営 （総合住宅展示場）
所在地	東京都渋谷区渋谷2-1-1 青山東急ビル7F
設　立	1997年11月
資本金	5億3,676.5万円 （2009年9月末現在）
代表者	代表取締役会長CEO　髙山雅行 代表取締役社長COO　紺野俊介
上場取引所	大阪証券取引所ヘラクレス
決算期	9月

【沿革】

1997年	株式会社アスパイア設立。
2000年	株式会社アイレップに社名変更。キーワード広告を中心としたインターネット広告代理業を本格的に開始。
2002年	グーグル社アドワーズ広告の取扱を開始。 「日本有料老人ホーム紹介センター」を開設。 オーバーチュア社（現 ヤフー社）スポンサードサーチ取扱を開始。
2003年	本社を東京都新宿区新宿四丁目に移転。 オーバーチュア社（現 ヤフー社）「推奨認定代理店」に認定される。
2004年	サーチエンジンマーケティング総合研究所（SEM総研）を開設。
2005年	本社を東京都渋谷区渋谷二丁目に移転。 老人ホーム専門ポータルサイト「あいけあ」をオープン。 大阪営業所開設。
2006年	博報堂DYメディアパートナーズと資本・業務提携。 大阪証券取引所「ヘラクレス」市場に上場。
2007年	ネットマーケティング社との資本・業務提携。 Mediba社（KDDI子会社）とモバイルSEO領域で業務提携。 シニアマーケティング事業部を分社化（株式会社あいけあ）。 DAC社と合弁で 株式会社レリバンシー・プラスを設立。 住宅情報サイト「総合住宅展示場」運営開始。
2008年	サイト売買仲介サイト「サイトストック」運営事業を譲受け。 イスラエルKenshoo社の広告自動運用管理ツール「KENSHOO SEARCH」提供開始。
2009年	DAC社と業務・資本提携。 株式会社グリーンエネルギーマーケティングを設立。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

企業理念と事業ドメイン



(*)バーティカルマーケティング=分野特化、産業特化のマーケティング支援

当社は、企業理念に基づき、法人のお客様のマーケティングを支援する事業と、特定産業の経営課題を解決する事業の2つを事業軸としています。

前者の事業軸として、SEMを中心とするインターネットマーケティング事業を展開し、後者の事業軸として、シニアマーケティング事業(株式会社あいけあ)や住宅展示場サイト運営を展開しています。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

SEM（検索エンジンマーケティング）の概略

「Yahoo! Japan
スポンサードサーチ」
入札価格等により
掲載順が決まる広告です。

HTMLの記述や
Webサイトの構造を整え、
Webサイトを検索エンジンに
認識・評価されやすい状態に
する技術です。

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

インターネットマーケティング事業

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

シニアマーケティング事業（株式会社あいけあ）

【利用者】

入居希望

仕事希望

サービス利用

相談員による
サービス提供

サービス利用

あいけあ（ポータルサイト）

日本有料老人ホーム 紹介センター

- 入居者紹介サービス
- 見込み客獲得サービス

介護求人紹介センター

- 職種別 人材紹介サービス

マーケティング支援サービス

マーケティング支援

- インターネットマーケティング
- 販促ツール等

M&A支援サービス

【介護施設】

入居者紹介
人材紹介

紹介手数料

サービス提供

コンサルティング料

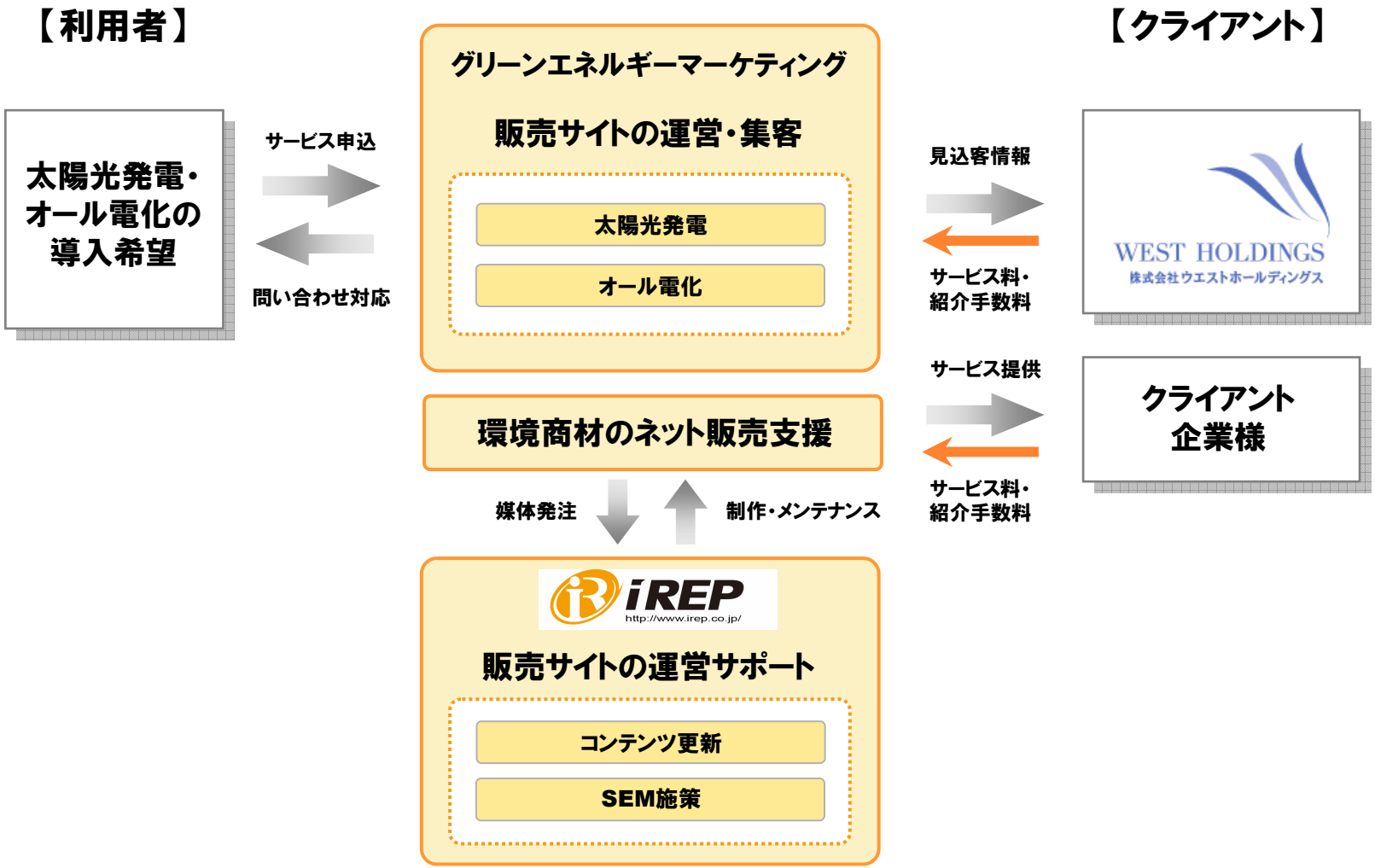
サービス提供

仲介手数料

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

グリーンマーケティング事業（株式会社グリーンエネルギーマーケティング）

GREEN ENERGY MARKETING



Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

住宅展示場サイトの運営（総合住宅展示場）

資料請求

資料送付

見込客情報

出展料

家を建てたいユーザ

住宅メーカー

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved

【IRに関するお問い合わせ窓口】

TEL：03-5464-3398
FAX：03-5464-3291
Mail：ir@irep.co.jp

【ホームページのご案内】

コーポレートサイト	http://www.irep.co.jp
サービスサイト	http://www.sem-irep.jp/
SEM情報ブログ	http://www.semilog.jp/
SEO情報サイト	http://www.alphaseo.jp/
代表者ブログ	http://www.irep.co.jp/blog/takayama_blog2/

Copyright (C) 1997-2009 IREP CO.,LTD. All Right Reserved